

日本不安症学会学術賞募集要項

(2020. 10. 21 改訂)

日本不安症学会学術賞は、不安症、強迫症、ストレス関連障害など関連領域の医学の進歩に最も貢献した、賞の名にふさわしい研究論文を執筆した筆頭著者に授与いたします。審査対象論文は、選考の前年一年間に発表された論文に限り、応募には、日本不安症学会の会員歴を2年以上有していることが必要です。

募集要項

- ① 不安症、強迫症、ストレス関連障害など関連領域に関する原著論文とします。対象論文は幅広く、社会精神医学研究・精神病理学研究・心理学研究・生物精神医学研究・基礎研究等を含みます。
- ② 2020年1月1日から12月31日までの間に発表、掲載、または受理されたもの。
※別刷がまだ出来ていなくても受理証明書と印刷予定原稿があれば認めます。
- ③ 発表媒体は国内外を問わず online journal も可とします。
- ④ 言語は日本語、外国語いずれでも可とします。

応募資格

- ①論文の筆頭著者であること。
- ②応募時に丸2年以上日本不安症学会の会員であること。
- ③受賞者は受賞した賞に再応募できない。

締め切り 2021年1月8日必着

応募書類と送付先

- ①規程の送付状：Word
- ②論文別刷もしくはコピーを11部（PDFファイルも可です。その場合はPDFファイルを1つ送って下さい）

下記事務局宛にお送りください。

日本不安症学会事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂 3-9-18 BIC 赤坂ビル 6階

FAX 03-3584-3433

office@jpsad.jp

選考方法と結果発表

学術委員会で候補者を選出し、理事会で受賞者を決定します。

受賞者本人に通知し、学術総会で発表します。受賞者には賞状を授与します。

受賞者は1名としますが、該当者無しの場合もあります。

発表講演

受賞者には日本不安症学会総会において研究概要を発表して頂きます（30分程度を予定）。

「不安症研究」に掲載する原稿の執筆をして頂きます。